

成長した1学期 夏休みは豊かな体験を

7月14日(火)4年板山川生き物調べ



川東小だより



第6号

平成27年7月22日
新発田市立
川東小学校

【教育目標】
かしこく やさしく たくましく
「みんな目指します」
えがお あふれる 川東小学校

連日猛暑が続く、今年も梅雨のようです。子どもたちは暑い教室の中で一学期のまとめをがんばりました。いよいよ夏休みです。学校という日常から離れ、一日のほっと地域、家庭で過ごすことになりま。さて、四年生は、総合的な学習の時間で板山川の自然環境について学びました。このほかにも五年生の稲作体験、二、三年生の地域探検など、ふるさと川東についての学習を進めています。

子どもたちには、大いに自然の中での体験を積んでもらいたいと願っています。そのよい機会が夏休みです。誰しも自然のかわりで得たものは一生の心に残るものではないでしょうか。この花を釣ったんだ。」この花を育るにはこうすればいいんさ。」など、大人になっても

まるで子どものように喜々とした自慢話を聞くことがありません。身近な自然とのかかわりは、自分のそして「ふるさと」の誇りとして鮮明に心に残り続け、その人の生き方にまで影響するのだと思います。

夏休みとはいえ、ご家族はお忙しい時期であるとは思いますが、お盆の行事、地域の行事等に積極的に参加し、自然とのふれあい、ご家族のふれあい、地域とのふれあいの機会を持つていただければと思います。長期にわたる夏休みが子どもたちにとって安全で意義あるものとなることを祈っております。

夏の道 きらりと輝く
あなたのマナー
夏の交通事故防止運動
七月二十二日(水)～
七月三十一日(土)

自然に親しむ 五年生 自然教室



六月三十日（火）、七月一日（水）の一泊二日で、新潟県少年自然の家に行ってきました。地面に穴を掘りかまどをつくってカレイライスを作りました。夜はキャンプファイヤーときもだめし。



二日目は雨にも負けず、胎内川河口でカヌー体験。大自然の中で普段できない貴重な体験を積みました。何よりも、五年生の絆を深めることができましたと思います。

平成二十七年 度 学 校 評 議 員

学校運営に関すること、家庭地域及び地域社会との連携に関する等についてご意見をお聞きする、学校評議員の方々です。

佐藤 肇一 様

(自治連合会副会長)

渋谷 捷子 様

(主任児童委員)

小林 広之 様

(交通安全協会支部長)

菅 亮栄 様

(PTA会長)

石井 奈央子 様

(PTA副会長)

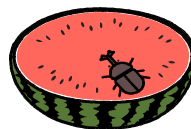
七月九日に第一回の評議員会が開催されました。あいさつのよさ、バス通学による体力低下の懸念、メディア環境への危惧とその対応、新発田音頭の取組、たけまた校との交流、土曜授業の取組などについて意見が交わされました。今年度よろしくお願ひいたします。

8月

3日(月)～ 7日(金) 地域プール開放
10日(月)、11日(火) 地域プール開放

9月

1日(火) 始業式
2日(水) 給食開始
8日(火) フリー参観・祖父母参観



夏休み中に学校にお越しになるときはご注意ください。すでにご案内のとおり、駐車場はバスロータリー内の職員駐車場のみ使用可能です。

消雪パイプ敷設
グラウンド造成工事
八月三十一日まで

■新発田市立川東小学校■

1年生41名 2年生31名 3年生26名 4年生34名 5年生28名 6年生38名 198名(4/6 現在)
☎ 957-0341 新発田市下羽津1938番地 Tel 0254-25-2009 Fax 0254-25-2911
http://kawahigashi-e.shibata.ed.jp 文責：校長 小川洋文

平成27年度第6号

◆川東小だより◆

平成27年7月22日